

第86期 報告書 2025年4月1日 ▶
2026年3月31日



株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第86期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)は、連結売上高3,394億円(前期比+4.8%)、営業利益261億円(同+32.9%)、経常利益365億円(同+28.2%)、親会社株主に帰属する当期純利益296億円(同+14.9%)の大幅な増収増益で、売上高及び各段階利益とも上場来最高を更新しました。

当社グループの価値の源泉である“コンテンツ”の継続的な強化に努め、視聴率が好調に推移したことなどが業績を牽引しました。地上波の年間の個人全体視聴率は全日(6～24時)3.5%、ゴールデンタイム(19～22時)5.2%、プライムタイム(19～23時)5.2%で2年連続3冠を獲得しました。年度の個人全体視聴率においても、全日(6～24時)3.4%、ゴールデンタイム(19～22時)5.2%、プライムタイム(19～23時)5.2%で2年連続3冠を達成しました。あわせてBS朝日も年間・年度の視聴率3冠を獲得しました。

当社の中核事業であるテレビ放送事業に比べ、各成長事業の拡大にも精力的に取り組みました。インターネットでは、インターネットテレビ局「ABEMA」、会員数を伸ばし順調に成長している有料動画配信サービス「TELASA」、無料見逃し動画配信サービス「TVer」、オウンドメディア(公式YouTubeチャンネル「ANNnewsCH」等)や、動画広告配信プラットフォームを運用する「UltraImpression」など、多様なサービスを提供し業績は堅調に推移しました。

複合型エンタテインメント施設「東京ドリームパーク(TDP)」は2026年3月27日に開業を迎えました。最大5,000人収容可能な「SGCホール有明」(多目的ホール)をはじめ、1,500人収容できる「EXシアター有明」(劇場)やイベントスペース等を備え、新たな賑わいとイノベーションを創出していきます。

また当社は2026年4月に経営計画「START UP テレ朝!! 経営計画2026-2029」をスタートしました。これまでの成果にとどまることなく、新たな挑戦で革新的な成長を遂げ

るとの意味を含め「START UP テレ朝!!」をスローガンに掲げました。新経営計画では、テレビ朝日のコンテンツ制作力と新拠点「東京ドリームパーク」の両輪で、開局70周年となる2029年度まで、4年間で大きな成長を目指します。“コンテンツファースト”を堅持し、“IP開発”“イベント”でトップを獲得、強く魅力的なコンテンツ・IPをグローバルにも展開します。具体的な「成長戦略」として、5つのキーストラテジー【TDP】【IP】【ABEMA】【CVC】【AI】を掲げました。【IP】では、魅力的なコンテンツ・IPを大量に開発・制作し、特にアニメ開発に注力します。開局10周年の【ABEMA】は、コンテンツの相互補完の強化や、データ基盤統合などさらなる連携強化を図ります。2025年7月に組成した二人組合【CVC】では、スタートアップ投資を通じ既存事業の成長加速と新領域の探索でイノベーションを促進します。あわせて、成長投資枠1,000億円を活用したM&Aも行います。これら成長戦略を支える【AI】では、AI活用を進め業務効率化で生まれた“経営資源”をクリエイティブ領域に集中投下します。また、AIを使ったビジネス開発も進めます。

インターネット広告の台頭など当社を取り巻く経営環境は厳しさをましておりますが、コンテンツの展開先が増える中、当社グループが制作・保有するコンテンツやIPの重要性は高まっています。経営計画で掲げる施策を実行し、資本効率の改善及び企業価値の向上に努め、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

2026年6月

代表取締役会長

早河 洋



特集 1

【2025年度視聴率】

個人全体で2年連続の3冠、世帯は4年連続の3冠を達成しました

皆様のご愛顧に心より感謝申し上げます。

これからもテレビ朝日は、あらゆる世代の期待に応える番組制作を続けてまいります。

【個人全体】2年連続の3冠

全日:3.4%、ゴールデン:5.2%、プライム:5.2%

【世帯】4年連続の3冠

全日:6.3%、ゴールデン:8.8%、プライム:8.9%

テレビ朝日は2024年度に続き、2025年度も、個人全体視聴率3冠(全日、ゴールデン、プライム)を獲得いたしました。

一年を通じて私どもの番組をご視聴いただいたことに心より感謝申し上げます。今後もレギュラー番組のブラッシュアップを図り、全ての年齢層の方々に楽しんでいただけるタイムテーブルを構築してまいります。

この4月より「START UP テレ朝!! 経営計画2026-2029」を始動しましたが、私たちは、コンテンツ制作力を武器にしたIP開発及び「東京ドリームパーク」を拠点としたリアルイベントの展開を精力的に進めております。舞台や音楽ライブだけでなく、人気番組と連動したイベントも連日開催しております。グルメも揃えておりますので、ぜひ、ご家族やご友人と一緒に過ごしてください。

さらに、開局10周年を迎えたABEMAとの連携を強化し、海外展開を見据えたコンテンツの共同開発を進めます。常に成長し続けるテレビ朝日にご注目ください。



コンテンツ編成局
総合編成部長
河野 太一

この春放送の2番組が話題沸騰！



©末永裕樹・馬上鷹将／
集英社・「あかね噺」製作委員会

土曜よるのアニメ枠“IMAnimation”で大好評！第2期も制作決定！ 「あかね噺」

週刊少年ジャンプ連載中の人気漫画を映像化した本格落語アニメ「あかね噺」。破門された父の想いを継ぎ、落語界の最高位「真打」を目指す女子高生・朱音の熱い成長劇です。声優陣の迫力のある話芸や繊細なアニメ作画に加え、桑田佳祐さんが書き下ろした主題歌が作品を鮮やかに彩ります。伝統芸能の魅力を極上のエンタメへと昇華した、興奮と感動の人間ドラマをどうぞお楽しみください。

【毎週土曜】よる11:30～

コンテンツ編成局 アニメ・IP推進部 遠藤 一樹プロデューサー



日曜あさに新しい子ども番組がスタート！ 「よ〜い!スターと!トビダスクール」



この番組は、子どもたちの個性・好奇心・表現する楽しさを重視した全く新しいキッズバラエティです。「自分だけの“スター性”を見つけるスタートをきろう」「今までの常識にとらわれずに、飛び出して自分の“好き”を表現していこう」そんな想いを番組タイトルに込めました。竹下☆ばらだいすさん、しなごさん、MADAMADAのみなさんと一緒に、テレビ朝日の新たな子ども番組の歴史を作るべく精一杯頑張りますので、ぜひご注目ください。



コンテンツ編成局 第1制作部 越後 圭祐プロデューサー

【毎週日曜】あさ8:00～

「TOKYO DREAM PARK」3月27日開業

「夢中から、はじまる。」をブランドビジョンに掲げた複合型エンタテインメント施設「TOKYO DREAM PARK（東京ドリームパーク）」を2026年3月27日、東京・有明に開業しました。4月からスタートした新経営計画「START UP テレ朝!! 経営計画2026-2029」においても、新たなイノベーションを起こす事業拠点として位置付けています。テレビ朝日の自社 IP を戦略的に展開して臨海副都心有明エリアの賑わいを創出していきます。



『有明春祭り』【6階ドリームテラス他】

テレビ朝日ならではの“夢中”になるバラエティ豊かな体験を展開

開業を記念し周辺施設とも連携、45日間で約57.6万人のお客さまが来場しました。メインエントランスでは大型LEDと大谷翔平黄金像がお出迎え。屋上広場では有明の夜空に映える番組ランタンイベントや、UMIKAZE KITCHENではコンテンツコラボメニューなどが好評を博しました。

テレビ朝日の自社IPとこれまでのノウハウを活かした体験型イベントがお客さまに喜んでいただけました。東京都や近隣事業者の皆さまとの連動も図ることで有明エリア全体に活気を生み出せたことも大変嬉しく思っております。新たなイノベーションを起こす拠点として、これからも東京ドリームパークから「夢中」になれるイベントを展開できればと思います。



イベント事業局次長
榊原 誠志



コンテンツ編成局
総合編成部 担当部長
川中 真

『100%ドラえもん&フレンズ in 東京』【7階EX STUDIO7他】※9月末まで

世界各地を巡ったドラえもん史上最大級のイベントが日本初上陸！

本イベントでは、まんが・アニメ・大長編の世界観がひとつになり、これまでにないスケール感で“100%ドラえもん”の世界をお楽しみいただけます。ドラえもんやのび太をはじめとする、おなじみの仲間たちも大集合し、誰もが楽しめる多彩なコンテンツをご用意しています。



公式サイトはこちら

東京ドリームパークに加えプロムナード公園など多面的に周遊展示を行い、家族連れやインバウンドの観光客など幅広いお客さまに楽しんでいただいております。

高さ12mの巨大バルーンや、100体以上の等身大ドラえもん、名場面の3Dプロジェクションマッピングなど、見どころ満載です。また、「桜ドラえもん」や「おにぎりドラえもん」など日本会場のオリジナルドラえもんも人気で、コラボメニューやオリジナルグッズが好評です。9月末まで有明を盛り上げてまいります。ぜひご来場をお待ちしております。



イベント事業局
TDP事業センター
担当部長
荒井 祥之



特集 2-2

“見る”から“浴びる”へ…没入型デジタルアート施設

6/12 OPEN!



公式サイトはこちら

EX STUDIO 8



RÊVE DES LUMIÈRES

(レーヴ・デ・リュミエール<光の夢>)

「EX STUDIO8」には、パリで年間100万人以上を動員した没入型アート施設「RÊVE DES LUMIÈRES」が日本初上陸。106台の高精細プロジェクターと63台の立体音響スピーカーにより、光と音を融合させる演出を実現。アートを浴びるような、深く濃密な空間へとといざないます。

記念すべき第1弾上映作品は『ゴッホ』。同時上映のショートプログラム『ガウディ』とともに、アートの境界を超える感動体験をご堪能いただけます。

開業記念コンテンツ — 開業直後から大盛況、即日完売も —

SGC HALL ARIAKE



こけら落としプレミアムシリーズ (2026/3/28~4/29)

ホール規模では世界初となる、イマーシブオーディオシステムを常設した多目的ホール「SGC HALL ARIAKE」では、『こけら落としプレミアムシリーズ』を開催。「B'z」をはじめ「山下達郎」「サカナクション」「湘南乃風」「新しい学校のリーダーズ」「平井 大」「ケツメイシ」と、世代やジャンルを超えて支持を集める豪華アーティストが、幕開けを華やかに彩りました。国内最高峰の音響空間が臨場感を最高潮にひき上げ、アーティストからもお客さまからも、高い評価を得ました。

AmberS — アンバース — (2026/4/25~5/24)

「EX THEATER ARIAKE」では、演劇やミュージカルに最適な舞台構造と音響設計を生かし、多彩な舞台作品を展開します。こけら落とし公演として、加藤シゲアキがクリエイティブプロデュース・原作・脚本を手掛ける完全オリジナル作品『AmberS -アンバース-』を上演。河原雅彦演出、大橋和也(なにわ男子)と寺西拓人(timelesz)がW主演を務め、大迫力の舞台装置と照明・映像・音楽で、感性を揺さぶる舞台を実現。新劇場の心躍る幕開けを飾りました。

EX THEATER ARIAKE



「TOKYO DREAM PARK」

地上9階・地下1階からなり、ホールと劇場を兼ね備えた世界でも稀な複合型エンタテインメント施設。1階には臨場感あふれる最新の音響設備を備えた多目的ホール、3階には劇場を設置。さらに、6階には約200席を有するレストランと開放感あふれる屋上広場が広がり、7階・8階にはイベントスペースを備えるなど、フロアごとに異なる体験価値を提供します。

名 称	TOKYO DREAM PARK (東京ドリームパーク)
住 所	東京都江東区有明3-3-8
敷 地 面 積	約12,900㎡
建 築 面 積	約10,300㎡
延 床 面 積	約46,500㎡
ア ク セ ス	ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」徒歩約5分 りんかい線「国際展示場駅」徒歩約9分
公式サイト	https://tdp.tv-asahi.co.jp



「TOKYO DREAM PARK」サステナビリティへの取り組み ー 再生可能エネルギーと立体的な緑がつくる、環境配慮型エンタテインメント拠点 ー

「東京ドリームパーク」は、脱炭素社会の実現と生物多様性の保全に配慮した次世代型施設です。パーク全体を通じて、サステナビリティ施策を積極的に導入しています。

どなたでも散策可能な2つのテラス空間は、緑化の量と質にこだわりました。

広場や遊歩道のすぐ近くに100種類以上の植栽を配置し、季節を彩る草花と眼下に広がる東京湾をお楽しみいただけます。

バイクシェアポートやEV充電、街路灯など、お客さまの利便性向上につながるサービスにも環境に優しい設備を導入しました。コンサートや観劇、アート鑑賞の合間にご覧いただけたら幸いです。



イベント事業局
メディアシティ戦略部
大山 智由貴

四季ごとに楽しめる緑化計画

緑化率は約48%を確保し、ヒートアイランド対策の効果も期待されます。将来的には敷地外からも建物内の緑が多く視認できる「立体的な緑の空間」を目指しています。



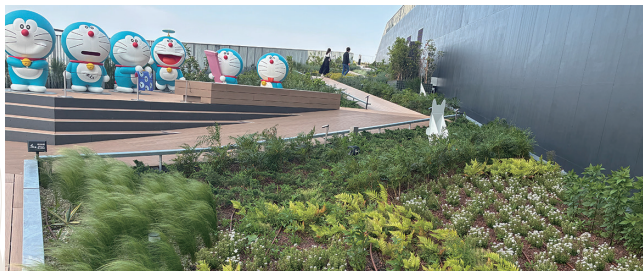
「ドリームテラス」の彩り豊かな庭園



四季の植栽を楽しむ植物ガイド

生物多様に配慮した庭園空間

屋上広場「ドリームテラス」にある庭園とそこにつながる「サイドテラス」では、生物多様に配慮した植栽を展開。鳥や虫が自然に集まる環境づくりを目指す計画となっています。都市の中で自然とふれあえる、新たな憩いの空間として多くの方にお楽しみいただいています。



「サイドテラス」の植栽（5月）

©Fujiko Pro

「再エネ100%の施設」目指して

パークで使用する電力の全てを再生可能エネルギーで賄うことを目指し、2026年4月1日より再エネ電力の購入契約を開始しました。年間100%達成に向けて取り組んでいます。

脱炭素に寄与する設備

環境負荷の低減のため、さまざまな脱炭素設備を導入しています。



《太陽光パネル》
屋上でクリーン発電



《バイクシェアポート》
電動バイク利用の促進でCO₂削減



《EV充電器》
EV利用をサポート一部急速充電も



《ハイブリッド型街路灯》
風力+太陽光によるクリーンな照明

電力グリッドに依存しない自立型の照明システムとして、施設全体の環境負荷低減に貢献！

特集 3

「START UP テレ朝!! 経営計画 2026-2029」が4月からスタート!

当社は、新たな経営計画「START UP テレ朝!! 経営計画2026-2029」をスタートしました。前経営計画では、2024年度および2025年度に年間・年度の個人全体視聴率3冠を獲得し、2025年度の業績は売上高および各段階利益ともに上場来最高を更新するなど、大きな成果を上げることができました。

新経営計画では、これらの成果にとどまることなく、さらなる成長の実現に向けて、テレビ朝日のコンテンツ制作力と、2026年3月に開業した「東京ドリームパーク」を両輪に、新たなイノベーションの創出と持続的な企業価値向上を目指してまいります。



新経営計画の詳細は、当社IRページをご覧ください。



経営計画2026-2029 目指す姿

コンテンツファーストで
“IP開発”でトップ! “イベント”でトップ!
～そして、グローバル展開へ～



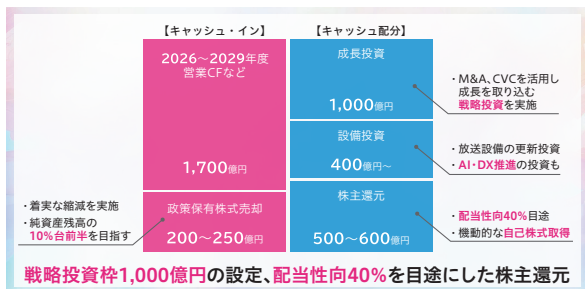
5つのキーストラテジー

「START UP テレ朝!!」を実現する
5つのキーストラテジーを設定

東京ドリームパーク TDP	IP	ABEMA	二人組合 CVC
新たな“事業拠点”構築 ・テレ朝IP～戦略的展開 ・有明エリアの賑わい創出 新たな収益の柱に ・大型イベント開発で 業界トップレベルの業績	魅力的な“IP創出” ・【地上波】視聴率トップ! ・【アニメ】IP倍増へ 制作体制強化 ・【配信】PF別価値最大化 ・【セールス】ソリューション 施策強化等で増収 ・【グローバル】 北米・インド等海外IP展開	連携強化! ・当社独自～サイバーエージェントとの共同事業 ・開局10周年連携強化 ・コンテンツ相互補充強化 ・データ基盤統合・活用等	START UPを取り込む ・既存事業の「成長」加速と新領域の探索を行う ・合計30社程度に投資 ・【成長投資】1,000億の投資枠でM&Aも実施
AI	イノベーションを生み出す ・AI活用⇒「コンテンツ開発」&「ビジネス開発」で新たな収益構造を創出 ・AI活用で生まれた“経営資源”をクリエイティブ領域に集中投下 ・新組織「AIクリエイティブスタジオ」を新設し、取り組みを加速	ABEMA	EX INNOVATION FUND

キャピタル・アロケーション

政策保有株式を縮減し、成長投資や放送設備の拡充へ
配当・自己株式の取得と株主還元を強化



定量目標

強い「コンテンツ・IP」の創出・価値最大化、新拠点
「東京ドリームパーク」でイノベーション&成長実現

	2025年度 (参考値)	2029年度 (目標)
(単位: 億円)		
連結売上高	3,360	4,000
メディア・コンテンツ	3,070	3,475
TDP・イベント	250	460
その他	40	65
営業利益	240	330
メディア・コンテンツ	232	280
TDP・イベント	—	40
その他	8	10
経常利益	320	430
親会社株主に帰属する当期純利益	280	380
ROE (自己資本利益率)	6.2%	7%台

ROE7%台、PBR1倍へ(ROE:2030年代早期に8%)

連結業績ハイライト

個人全体視聴率2年連続の3冠

世帯視聴率は4年連続の3冠を達成しました！

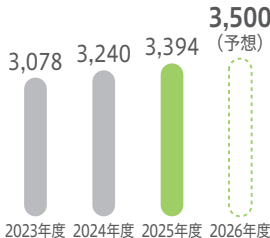
売上高及び各段階利益ともに上場来最高を更新しました。

当期の日本経済は、米国の関税引上げという逆風に見舞われながらも、内需を中心とした緩やかな回復が続いています。

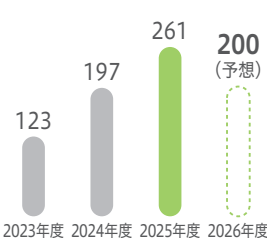
このような経済環境の中、当期の売上高は、スポット収入が好調なテレビ放送事業セグメントや音楽出版事業が好調な
その他事業セグメント及びインターネット事業セグメントの増収などにより、3,394億8千7百万円(前期比+4.8%)となり、
売上原価、販売費及び一般管理費の合計が3,133億6百万円(同+2.9%)となりました結果、営業利益は261億8千1百万円
(同+32.9%)、経常利益は365億7千2百万円(同+28.2%)となりました。また、特別利益において投資有価証券売却益、特別
損失においては貸倒引当金繰入額を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、296億5千4百万円
(同+14.9%)となりました。

	2023年度	2024年度	2025年度
売上高 (億円)	3,078	3,240	3,394
営業利益 (億円)	123	197	261
経常利益 (億円)	199	285	365
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	171	258	296
総資産 (億円)	5,204	5,595	5,811
純資産 (億円)	4,235	4,478	4,676
1株当たり当期純利益 (円)	168.66	254.04	294.33
自己資本当期純利益率 (%)	4.2	6.0	6.5
営業活動によるキャッシュ・フロー (億円)	191	265	249
投資活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△217	△325	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△58	△71	△111
1株当たり年間配当金 (円)	60	60	70
配当性向 (%)	35.6	23.6	23.8

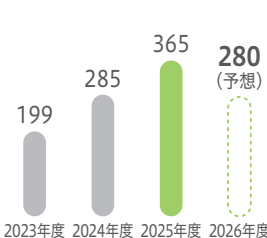
売上高(億円)



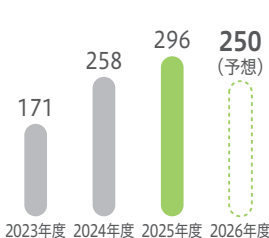
営業利益(億円)



経常利益(億円)



親会社株主に帰属する
当期純利益(億円)



ホームページの
ご案内



テレビ朝日 IR

検索

<https://www.tv-asahi.co.jp/IR/>

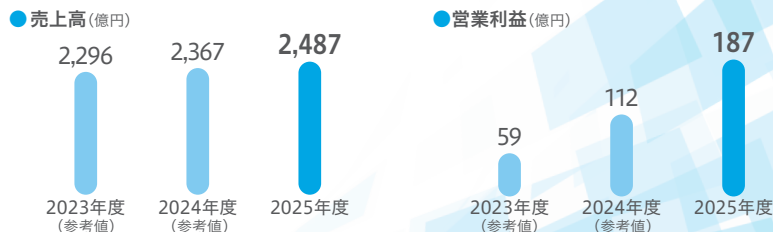
当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料、統合報告書など、株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。

事業別活動報告

事業別売上高、営業利益はセグメント間取引調整前のものです。



テレビ放送事業



売上高 **2,487億円** (前期比 5.0%増)

営業利益 **187億円** (前期比 66.2%増)

2025年度の平均視聴率は、全日視聴率(6時～24時)では個人全体が3.4%、世帯が6.3%とともに1位、ゴールデンタイム(19時～22時)個人全体が5.2%、世帯が8.8%とともに1位、プライムタイム(19時～23時)は個人全体が5.2%、世帯が8.9%とともに1位となり、個人全体では、2年連続の3冠、世帯では、4年連続の3冠を達成しました。

ゴールデン・プライム帯では、「報道ステーション」が7年連続、「サタデーステーション」が5年連続で同時時間帯トップ、「有働Times」が同時時間帯2位を獲得しました。

また、全日帯では、「グッド！モーニング」が平日6時台・7時台で番組開始以来初の同時時間帯トップを獲得、さらに「羽鳥慎一モーニングショー」は6年連続、「大下容子ワイド！スクランブル」は第1部が12年連続で同時時間帯トップ、第2部が5年連続同時時間帯民放トップと、平日午前帯のベルト番組が高視聴率を獲得し、全日帯トップに貢献しました。

連続ドラマでは、「相棒season24」(平均：個人全体5.6%、世帯9.8%)、「緊急取調室」(平均：個人全体5.0%、世帯9.0%)などの5作品が2025年度の民放連続ドラマトップ10に入りました。

バラエティでは、「ザワつく！金曜日」「サンドウィッチマ

ン＆芦田愛菜の博士ちゃん」「池上彰のニュースそうだったのか!!」など週末の番組に加え、「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」、水曜の「くりむクイズミラクル9」などの平日のクイズ番組が高い数字となりました。

スポーツでは、各シーズンで大型スポーツイベントの中継を実施しました。サッカーでは日本代表(A代表)がブラジルに歴史的初勝利をあげた「サッカーキリンチャレンジカップ2025『日本×ブラジル』」(個人全体10.4%・世帯16.0%)が高視聴率となりました。冬に開催された「ミラノ・コルティナオリンピック」では、「フィギュアスケート団体女子ショート・ペアショート・アイスダンスリズム」(個人全体6.6%・世帯11.5%)、「スキー女子スロープスタイル予選」(個人全体5.6%・世帯8.8%)などを中継。「フィギュアスケート団体」は五輪中継枠の中で民放トップの数字となりました。野球では3月にWBCに向けた強化試合をゴールデンタイムで2試合中継し、「WBC強化試合『日本×阪神』」(個人全体10.3%・世帯17.0%)が高視聴率となりました。

タイム収入は815億4千1百万円(前期比+2.3%)、スポット収入は1,052億3千1百万円(同+11.2%)となりスポットの過去最高を更新いたしました。



「グッド！モーニング」



「相棒season24」

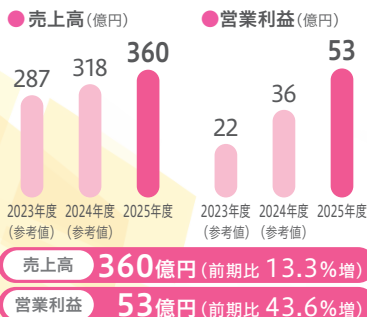


「徹子の部屋」番組開始50周年

事業別活動報告



インターネット事業



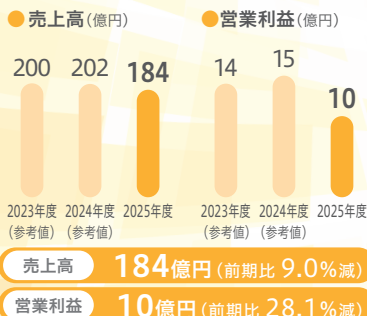
株式会社サイバーエージェントとの共同事業「ABEMA」は、2026年4月に開局10周年を迎えました。2,200万WAU(ウィークリーアクティブユーザー)前後で推移し、収益獲得フェーズに入っています。

「ABEMA NEWS」は災害時のノーカット中継など、緊急時の「生活インフラ」としても定着してきています。また、KDDI株式会社との共同事業である「TELASA」は会員数が200万人を突破してから順調に推移、無料見逃し動画配信サービス「TVer」も順調に成長しました。

さらに、当社が運営するYouTube公式アカウント「ANNnewsCH」はチャンネル登録者数490万人を突破しました。これら各サービスが好調に推移したことにより、インターネット事業は増収増益となりました。



ショッピング事業

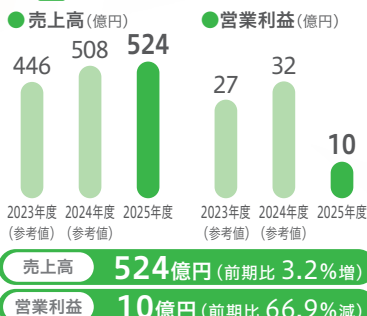


世界情勢の先行き不透明感や生活必需品の価格上昇等を背景に、消費者の購買行動が慎重となる中、レギュラー番組および通販特番は想定より伸び悩みました。

宝飾品は引き続き好調に推移したものの、事業全体としては収益面で厳しい結果となり、ショッピング事業は減収減益となりました。



その他事業



音楽出版事業では、所属アーティストの「湘南乃風」「平井大」や共同マネジメントアーティスト「新しい学校のリーダーズ」「竹下☆ばらだいす」のコンサートツアーなどが好調に推移しました。

イベント事業では、前期のテレビ朝日開局65周年イベントの反動により減収となったものの、2026年3月開業の東京ドリームパークに向けて番組イベントの開発を進めました。

機器販売・リース事業では、映像機器レンタルなどがイベント、コンサート関連市場の回復傾向を受けて好調に推移しました。

また、出資映画事業では、2025年8月公開の「映画クレヨンしんちゃん 超華麗！灼熱のカスカベダンサーズ」や、2026年2月公開の「映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城」などのアニメ作品が好調に推移したほか、劇場版「緊急取調室 THE FINAL」や「TOKYOタクシー」など、バラエティに富んだ出資作品を公開しました。その結果、その他事業は増収減益となりました。

2026年度の株主様向け優待のご案内

長期保有株主様向け優待

対象の株主様は、以下①～③の中から優待を選択いただき、期限までにお申し込みください。

お申し込み後の商品の変更はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

※ 優待品の発送は、9月下旬を予定しております。

対象となる株主様

2026年3月31日時点の株主名簿に記載または記録された株主様のうち、
「500株以上を2年以上継続して保有する」株主様。

お申し込み方法

対象の株主様のみに、「株主様優待品申込書」を送付しておりますので、必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。

お申し込み期限 ▶ 2026年7月17日(金)必着

①QUOカード(1,000円)



券面は、「大下容子ワイド!スクランブル」の生放送終了後、スタジオで撮影を行いました。

※番組情報「大下容子ワイド!スクランブル」
毎週月曜～金曜 10時40分～
毎週土曜 11時30分～

※一部地域をのぞく

②寄付

お申し込み1件あたり1,000円を、社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団へ当社より寄付いたします。

※ 領収書の発行はいたしかねますので、ご了承ください。

社会福祉法人
テレビ朝日福祉文化事業団

誰もが安心して自分らしく生きることができ
る社会の実現を目指し、「児童福祉」「母子福
祉」「障がい者福祉」「高齢者福祉」などの支
援活動を行っています。

③保冷バッグ



フェアトレードコットン※を使用した
保冷バッグです。

※国際フェアトレード認証コットンラベル付き

<サイズ>
本体/約W240×H240×D150(mm)
持ち手/約W35×H425(mm)

(※ いただいた個人情報は、株主様向け優待に関するお手続きのためのみに利用させていただきます。)

お問合せ先 0120-782-031

※土曜・日曜・祝日および12/31～1/3を除く9時～17時
事務代行：三井住友信託銀行株式会社

「題名のない音楽会」「テレビ朝日本社ビル施設」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、「題名のない音楽会」の収録見学／「テレビ朝日本社ビル施設」の見学会を開催いたします。
なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されますため、原則として、抽選とさせていただきます。

なお、お申し込みは専用サイトからのWEB受付となっております。

詳しくは、別途送付しておりますご案内をご確認ください。

対象となる株主様

2026年3月31日の株主名簿に記録または記載された1単元(100株)以上お持ちの株主様

実施要項

「題名のない音楽会」の収録見学

時間

18:00集合

21:00終了※予定



題名のない音楽会
UNTITLED CONCERT

①

開催日

2026年10月1日(木)

場所

東京オペラシティ・コンサートホール
(東京都新宿区西新宿3-20-2)

②

開催日

2026年11月9日(月)

場所

東京オペラシティ・コンサートホール
(東京都新宿区西新宿3-20-2)

③

開催日

2026年12月14日(月)

場所

東京オペラシティ・コンサートホール
(東京都新宿区西新宿3-20-2)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分を見学いただく予定です。

集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。

「テレビ朝日本社ビル施設」の見学会

時間

10:45集合

12:15終了※予定



①

開催日

2026年9月9日(水)

場所

テレビ朝日 本社ビル
(東京都港区六本木6-9-1)

②

開催日

2026年10月7日(水)

場所

テレビ朝日 本社ビル
(東京都港区六本木6-9-1)

③

開催日

2026年12月9日(水)

場所

テレビ朝日 本社ビル
(東京都港区六本木6-9-1)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。

いずれの日程もお申し込み締め切り日は**2026年7月17日(金)**となります。

「ミュージックステーション SUPER LIVE」観覧

対象となる株主様

2026年9月30日の株主名簿に記録または記載された1単元(100株)以上お持ちの株主様

詳しくは、下記の「株主様向け優待制度のご紹介ページ」等にて改めてご案内予定です。



「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する株式会社ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に厳選した商品を特別優待価格でご提供いたします。

ご送付のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。



※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手元にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

※1株以上保有の株主様が対象です。

お申し込み方法につきましては、下記の「株主様向け優待制度のご紹介ページ」をご確認ください。

株主様向け優待制度のご紹介ページ

<https://www.tv-asahi-hd.co.jp/yuutai/>



会社情報／株式情報 (2026年3月31日現在)

会社の概要

商号	株式会社 テレビ朝日ホールディングス (TV Asahi Holdings Corporation)
設立	1957年11月1日
資本金	367億2180万円
本店所在地	〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事業内容	株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社

役員 (2026年6月26日現在)

代表取締役会長	早河 洋	取締役	田中 早苗
代表取締役社長	篠塚 浩	取締役	角田 克
取締役副社長	西 新	取締役(監査等委員)	長田 明
取締役	角南 源五	取締役(監査等委員)	池田 克彦
取締役	板橋 順二	取締役(監査等委員)	樋口 美雄
取締役	新堀 仁子	取締役(監査等委員)	藤重 貞慶
取締役	多田 憲之	取締役(監査等委員)	芳仲 美恵子

(注) 多田 憲之、田中 早苗、角田 克、池田 克彦、樋口 美雄、藤重 貞慶、芳仲 美恵子の各氏は、社外取締役であります。

株式状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	108,529,000株	20,556名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社朝日新聞社	21,151,840	20.21
東映株式会社	18,522,900	17.70
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	6,225,100	5.94
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.80
KBCグループホールディングス株式会社	3,333,500	3.18
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,934,750	2.80
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.19
野村純	1,952,100	1.86
SG/UCITS V/INV	1,841,100	1.75
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,692,400	1.61

(注) 持株比率は、自己株式(3,895,022株)を控除して計算しております。また、小数第二位未満を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 受付時間 9:00～17:00(土日祝日および12/31～1/3を除く)
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問(FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 https://www.tv-asahihd.co.jp ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。